

新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

平素より、私ども山梨県民信用組合に対しまして、格別のご愛顧を賜り、心から御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、一進一退を繰り返しつつ、再び増加に転じていますが、国や県では、コロナ対策と経済活動の正常化の両立を図り、また、コロナ禍の企業の資金繰りを支援したゼロ・ゼロ融資の返済が本格化する今夏に向けた対策の準備が進められています。

こうした中、当組合では、コロナ禍において、地域の皆様の本業支援や経営改善の支援に力を入れてきたところであります。さらに、原材料の高騰や原油高、円安も重なったことでコストが増加し、経営環境の厳しい状況は続いておりますが、多くのお客様から資金繰り等のご相談を賜り、それら一つひとつの課題に対してお客様と共に解決していく、所謂、伴走型の支援に向けて取り組んでまいりました。

本年も、「相互扶助」「共存共榮」「報徳精神」といった信用協同組合の本来の姿をけっして失わず、「足で稼ぐスタイル」を貫き、アフターコロナを見据えた本業支援、事業再生支援、事業承継支援等、信用組合ならではのきめ細やかなオーダーメイド型の金融サービスを提供し続け、より一層業務に邁進してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

理事長 南 邦男